

一般的に、ビニル床シートの継ぎ目処理は、熱溶接機を用いて塩ビ系溶接棒を160～200℃に加熱溶融して行い、この条件を参考に、塩ビ系溶接棒を低温時の50℃から高温時の200℃に加熱した際に発生したガスの組成分析を行った結果、**安全衛生上影響を及ぼすガスの発生は確認できませんでした。**但し、施工時には労働安全衛生法に準じ、保護具の着用及び換気を行ってください。

※分析:ガスクロマトグラフ質量分析法(株式会社UBE科学分析センター)

